

おやま

広報

5
May 2025



祝 800号!

～次の900号へ、

町民の皆さんの笑顔と共に～



800号記念

広報おやま66年間の歩み

「広報おやま」は、町の広報紙として、毎月、皆さんに町の動きや話題を伝えて66年、今月号で800号を迎えました。

町の広報紙は、昭和5年に「小山町報」として毎月1回発行され、昭和15年の125号で休刊しました。その後、現在の「広報おやま」の元となる「おらが町」が、昭和34年11月3日に小山町広報として創刊されました。

今月号では、広報おやま66年間の歩みを当時の広報紙の表紙や紙面と一緒に振り返ります。



創刊号では、当時の鈴木繁町長が「広く報じ、広く聴く、広報・広聴は民主政治の基本であり、地方自治体の行政には欠くことのできない大切な要素です」と述べています。

文化の日の発行らしく、表紙は大輪の菊の花で飾られ、紙面には伊勢湾台風の被害に対する義援金の受付状況や大蔵大臣賞を受賞した明倫小のことも郵便局、町民体育大会などの記事が掲載されています。

紙名の「おらが町」は、町民から一般募集し、200点以上の紙名案の中から選ばれました。



創刊号(昭和34年11月)

50号は、昭和38年8月に発行。戦没者追悼の記事と迎火の様子の写真が表紙です。上水道に関する水不足への懸念や対策について掲載されていました。この頃は5日と20日の毎月2回広報紙が発行されていました。



50号(昭和38年8月)

53号からは、現在の「広報おやま」に紙名変更されました。

100号は、昭和41年8月に発行。真夏にふさわしくセミの羽化の様子が表紙です。特集は、8月1日の町制記念日で、明治・大正・昭和初期の町内の様子を写真で紹介しています。



100号(昭和41年8月)

こんなことがありました①

町章と町旗

昭和45年1月発行の広報おやま139号で、カラーページで町章と町旗が紹介されました。



139号(昭和45年1月)

150号は、昭和46年4月に発行。金時山のハイキングを笑顔で楽しむ女性たちが春らしい爽やかな表紙です。4月号ということで新年度の予算の記事が中心で、小山中学校の建設費が当時の最も大きな事業でした。

町長選挙の告知記事では、当時の選挙のルールが垣間見られました。



150号(昭和46年4月)



250号(昭和54年7月)

250号は、昭和54年7月に発行。表紙は、観光写真コンクールで入賞した不老の滝の写真です。力強い滝の姿と自然の美しさが目を引く1枚です。発行翌月の8月1日に、町制記念日を迎えることから「わたしたちの町は今どんな町」と題して4ページにわたり、統計情報を交えながら当時の小山村を紹介しました。



200号(昭和50年5月)

200号は、昭和50年5月に発行。表紙は大正時代の北駿の田植えがイラストで描かれています。紙面は4月27日に行われた町長・町議会議員選挙の特集で、当選者の抱負と新しい町政への町民の皆さんの期待が、5ページにわたり掲載されています。



300号(昭和58年9月)

300号は、昭和58年9月に発行。機織りをする女性が目を引く写真が表紙です。8月8日に起きた震度5の地震の被害状況をいち早く掲載しています。足柄小学校や柳島の農地の被害写真、主な被災地となった小山、竹之下、柳島地区を対象としたアンケート調査の結果と併せて、防災対策について特集しています。



291号(昭和57年12月)

こんなことがありました②
町民憲章
昭和57年12月発行の広報おやま291号では、町制70周年を記念して定めた町民憲章、町の花・木・鳥が紹介されました。



400号(平成4年1月)

400号は、平成4年1月に発行。町制80周年を迎えるにあたり「まちづくり」について紹介しています。足柄駅前区画整理事業や総合運動施設計画について掲載しています。町内の各地区を紹介するわが街わが区では、須走地区について掲載されました。須走の歴史や各地区の特徴が紹介されています。



350号(昭和62年11月)

350号は、昭和62年11月に発行。表紙の絵は、大箕正之さんによる昭和初期の村芝居の様子です。コミュニティづくりをテーマに4ページにわたり、コミュニティとは何か？、町民からの提案、地域のおまつりなど、地域のつながりを特集しました。



500号(平成12年5月)

500号は、平成12年5月に発行。第6次行政改革大綱策定の特集、陸上自衛隊富士病院の一般開放と公設民営薬局のオープンなどが掲載されました。



450号(平成8年3月)

450号は、平成8年3月に発行。表紙は、水かけ菜を手もみで漬ける阿多野の天野さん。特集は豊かな老後についてで、老人クラブの活動や国民年金の記事を掲載しました。この頃に、現在の総合体育館が完成し、施設の概要や建設のあゆみが紹介されました。Vリーグの招待試合の告知も掲載され、総合体育館の完成を祝う様子が伝わってきます。私たちの学校という学校紹介のページでは、当時の各校の様子が見られます。



600号(平成20年9月)

600号は、平成20年9月に発行。地震に備えるため、家具等転倒防止推進事業や耐震診断、耐震補強工事を補助するTOUKA I-Oなどの事業を掲載しました。表紙の写真は、夏まつり恒例の「おやまDEどんぶらこ」を撮影したもので、平成20年度静岡県広報コンクール「一枚写真の部」で優秀賞を受賞しました。



550号(平成16年7月)

550号は、平成16年7月に発行。表紙は、夏の大会前の小山高校野球部の選手たちでした。ごみの不法投棄による環境への悪影響や不法投棄させないための工夫について特集しました。



650号(平成24年11月)

650号は、平成24年11月に発行。町制100周年行事が大きく掲載され、34年ぶりに開催した町民体育大会や町制100周年記念ソングの小山町賛歌「ふるさとの風」大合唱の様子が紹介されました。

こんなことがありました③

町制100周年

平成24年8月発行の広報おやま647号で、町制施行100周年の節目を記念して懐かしい写真とともに小山町の歴史を振り返りました。

647号(平成24年8月)



750号(令和3年3月)

750号は、令和3年3月に発行。小山町の春の味覚である水かけ菜のおむすびが表紙です。6ページにわたり、アプリを活用したコミュニケーションバスのリニューアルについての特集や小山町公式LINE開設のおしらせなど、デジタルを活用した町民サービスを紹介します。



700号(平成29年1月)

700号は、平成29年1月に発行。第17回しずおか市町対抗駅伝競走大会の町の部で、2年ぶり3度目の優勝を果たした選手の勇姿や、酉年の町民の声、秋の叙勲において消防功労で瑞宝単光章を受章した篠崎さんなど多くの町民が掲載されました。

こんなことがありました④

東京2020オリンピック

令和3年8月発行の広報おやま755号で、小山町が会場となった東京2020オリンピック自転車競技ロードレースの様子や、コロナ禍において感染症予防対策を行って会場で応援する町民、大会に向けてオールおやまで準備したおもてなしなどを特集しました。

755号(令和3年8月)

終わりに

広報おやまの66年間を振り返りましたが、いかがでしたか？

今後も、町民の皆さんに町の動きや話題を時代の変化に対応しながら、わかりやすく伝えられるよう努めていきます。

また、今回紹介した過去の広報おやまは、図書館で閲覧することができます。興味のある人はぜひ、ご覧ください。

祝 高齢者叙勲（地方自治功労）



▲ 湯山さん(右)、鈴木県知事(左)
(叙勲伝達式 3月21日)

湯山さんは、平成15年に地域の皆さんから推薦されて、小山町議会議員に当選しました。以来、平成27年4月までの3期12年にわたり在職しました。この間、平成19年5月から平成21年6月までの約2年は議会運営委員会委員長を、平成21年6月から平成23年1月までの約1年7か月は副議長を歴任するなど、町政の推進と地方自治の発展に貢献されました。

また、農業委員として平成8年7月から平成20年7月までの4期12年にわたり農業行政に尽力され

旭日単光章受章 湯山 鐵夫さん



▲ ご自宅のお庭にて

ました。この間、平成13年11月から平成14年7月と平成17年7月から平成20年7月までの計3年9か月は委員長として、農業の発展と農業者の社会的経済的地位の向上に貢献されました。

そのほかにも、第一次小山町総合計画の策定委員として、町政の根幹に関わる計画の策定に携わられたほか、社会教育委員や下水道審議委員、特別土地保有税審議委員など、町政に関わる様々な職を歴任されました。

今回の受章について、湯山さんは「皆さんのご指導ご協力の賜物で、このような章を頂けたと思っています。広く皆さんに感謝申し上げます。」とお話しくれました。

今後の小山町について「駿河小山駅前の再開発に期待している。町を盛り上げるためには、町民が心を一つにして真剣に町のことを考えることが必要。」と語られたことが印象的でした。



▲ 米山さんと旭日単光章

米山さんは、平成11年に地域の皆さんから推薦されて、小山町議会議員に当選しました。以来、平成23年4月までの3期12年にわたり在職しました。この間、平成13年6月から平成15年4月までの約2年は議会経済建設委員会副委員長を、平成15年5月から平成17年6月までの約2年は議長を歴任するなど、町政の推進と地方自治の発展に貢献されました。

また、平成11年5月から平成15年4月までと、平成19年5月から平成23年4月までの合計約8年間、御殿場市・小山町広域行政組合議

旭日単光章受章 米山 元さん



▲ 米山さん(中央)、息子の康さん(右)、鈴木県知事(左)
(叙勲伝達式 4月1日)

会議員として、環境負荷低減に配慮した循環型社会の形成に貢献されました。

議員時代は特に視察研修の企画に注力され、「とりわけ幼保連携型こども園の先進事例視察は、その後の町内全こども園化につながる重要な視察となった。」と語ってくださいました。

今回の受章について、米山さんは「自分よりも年上の人で、受章していい人もいる中、自分が頂いてもいいものかと驚いたが、自分のしてきたことを見てくれている人がいるという有難さや嬉しきを感じている。人とのつながりの大切さを改めて実感した。」とお話しくれました。

地域の代表

令和7年度区長さんを紹介します

令和7年度の区長が決まりました。これから1年間、各区のまとめ役として、また区民の皆さんと行政をつなぐパイプ役として、地域の自治振興にご尽力いただきます。

4月18日に初区長会が開催され、区長会長には柳島区の高橋完二さんが、副会長には小山3区の望月清美さん、谷戸区の新井昇さん、宿区の稲泰昌さん、用沢区の長田日出彦さん、上本町区の渡邊悦郎さんの5名が選ばれました。



区長会長

高橋 完二さん
(柳 島)



白戸 博之さん
(小山2)



岩田 淳一さん
(小山1)



大久保利男さん
(音 淵)



杉山 眞次さん
(生 土)



白井 秀治さん
(小山4)



望月 清美さん
(小山3)



北條 和広さん
(落 合)



矢後 輝之さん
(藤 曲)



池谷 利彦さん
(湯 船)



松本 信久さん
(中 島)



岩田 総和さん
(坂 下)



勝亦 勝彦さん
(菅 沼)



大岩 秀久さん
(茅 沼)



時田 光雄さん
(南藤曲)



としはる
藤曲 敏春さん
(向方)



つとむ
岩田 勉さん
(所領)



ゆきお
湯山 幸雄さん
(原向)



ひろかず
岩田 浩一さん
(大脇)



のぼる
新井 昇さん
(谷戸)



まさとし
小野 正敏さん
(棚頭)



ひでたか
長田日出彦さん
(用沢)



ふみあき
岩田 文明さん
(桑木)



のぶひこ
岩田 信彦さん
(新柴)



やすまさ
稲 泰昌さん
(宿)



のりつぐ
岩田 法次さん
(吉久保)



よしお
原田 喜男さん
(阿多野)



としろう
山口 敏郎さん
(上野)



かずひこ
小野 一彦さん
(中日向)



あきのり
天野 晶則さん
(大御神)



えつろう
渡邊 悦郎さん
(上本町)



ふじお
山口不二男さん
(一色)



けんじ
山崎 賢治さん
(上古城)



よしお
田代 義男さん
(大胡田)



とよたか
富川 豊隆さん
(下古城)



やすひろ
大内 泰裕さん
(雲雀ヶ丘)



ゆきお
中嶋 行雄さん
(緑ヶ丘)



ともあき
馬淵 友章さん
(東原)



ひさお
望月 寿夫さん
(下原)



よしお
内藤 義雄さん
(下本町)

国民健康保険税の税率を改定します

国民健康保険の制度改革に伴い、国民健康保険は平成30年度から県と市町の共同運営となり、被保険者の負担と受益の公平性を確保すべく保険者として行う国民健康保険事業の統一を目指して、医療費適正化の取り組みや保険料算定方式統一への取り組み等が始まりました。

この制度改革に伴い、町は県に医療費に応じて事業費納付金を納めており、保険料率は納付金を納めることができるように設定する必要がありますが、町では基金や繰越金を活用して納付金を納めるために、本来必要と考えられる保険料率よりも実際の保険料率を低く抑えています。

しかしながら、国民健康保険事業が完全統一されると基金等を活用した保険料率の抑制はできず、保険料水準統一までの期間内に本来必要と考えられる保険料率にまで引き上げなければならないことから、税率改定を行います。

税率改定の方針

今回の税率改定の方針は、国や県が進める保険料水準の統一に向けて、県から示される標準保険料率に近づけることを指針とし、単年度赤字の解消と安定運営を図る税率改定です。

町の国民健康保険は、年々増加する一人当たり医療費とそれに呼応する一人当たり事業費納付金が増加していることから、基金等の活用と段階的な改定により急激な税率変動を避けつつも将来に負担を先送りすることのないよう、税総額の引き上げを行います。

国民健康保険税の税率などの改定内容

区分	課税対象	医療分 (国保被保険者全員)		後期高齢者支援金分 (国保被保険者全員)		介護分 (40歳以上65歳未満の 国保被保険者)		備考
		新税率	旧税率	新税率	旧税率	新税率	旧税率	
所得割	前年中の総所得から基礎控除43万円を差し引いた額	6.72%	6.00%	2.68%	2.40%	2.34%	2.33%	(被保険者の所得額－基礎控除43万円)×税率
均等割	被保険者1人につき	28,700円	27,000円	11,300円	11,000円	17,700円	18,700円	被保険者数×均等割額
平等割	一世帯につき	21,000円	22,000円	8,300円	9,000円	0円	0円	一世帯×平等割額
課税限度額 (上記4つの合計額の上限)		66万円	65万円	26万円	24万円	17万円	17万円	※地方税法等改正に伴い、令和7年4月1日から適用

税率改定の影響（モデル世帯の国保税）

今回の税率改定では、被保険者世帯の所得の状況により国民健康保険税額が変わらない世帯と増額となる世帯があります。

世帯の状況	新税率	旧税率	増減
60代夫婦、課税所得50万円未満	72,700円	68,700円	4,000円
70代一人暮らし、課税所得なし	20,700円	20,700円	0円

あなたの暮らしを もっと便利に

役場に来たけど、どこかの窓口に行けばいいかわからない、住民票の写しが欲しいけど平日昼間に役場に行くことができない……など、行政サービスを利用するのに困ったことはありませんか？

町では、デジタル技術を活用することで、皆さんのこのような困りごとを解決し、よりよい行政サービスを提供するための施策を実施しています。

今回は、デジタル技術で皆さんの生活を豊かにする町のDX施策を紹介します。



デジタル改革

町のDX

Digital Transformation
デジタル トランスフォーメーション



ところでDX(ディーエックス)ってなに？

デジタル技術の活用で業務を根本から変えていって、作業の効率化やよりよいサービスをお客さんに提供することだよ。

身近なものだと、モバイルオーダーやサブスクリプションサービスもDXによるものなんだ。

町では、どんなDX施策をしているか一緒に見てみよう！





デジタル・フロントヤード事業

役場1階の改修に合わせ、デジタル技術を導入し、窓口サービスがよりわかりやすく、便利になりました。「書かない」「待たない」「迷わない」「行かない」をキーワードに住民サービスの向上を図っています。



書かない

申請書作成支援システムの導入で、マイナンバーカードから、氏名、住所、生年月日、性別を読み取り、各種申請書に印字することができます。



待たない

申請書作成支援システムで、スマートフォンやパソコンから事前に申請情報を入力することで、短い滞在時間で各種手続きができます。



▲ 事前申請はこちら



迷わない

「デジタルサイネージ」や「AIチャットボット」の活用で、もう迷うことはありません。



行かない

- ・テレビ会議システムで各支所と本庁や健康福祉会館をつなぎ、リモートで相談などができるようになりました。
- ・電子申請フォームを利用したオンライン申請を開始し、閉庁時間にも申請ができるようになりました。



▲ テレビ会議システム



▲ 申請手続きはこちら



コンビニ交付手数料の減額

コンビニ交付の利用を促進し、窓口の混雑を緩和するためにコンビニ交付手数料を減額しました。窓口の混雑が緩和することで、窓口での支援が必要な人へより丁寧なサービスを提供できるようになります。



区分	手数料（1件につき）	
	現行	減額後
印鑑登録証明書	300円	200円
住民票の写しの交付	300円	200円
戸籍の附票の写しの交付	300円	200円
戸籍の謄本若しくは抄本又は戸籍証明書の交付	450円	350円
租税公課に関する証明書	300円	200円

100円
減額

アプリ



健康マイレージ

毎日の健康活動に合わせ、おやま健康マイレージのポイントを獲得でき、獲得したポイントはデジタル地域通貨「KINCA」へ交換できます。賞品や特典を受けることもできるため、日々の健康活動を楽しく継続できます。



▲ 詳細やダウンロードはこちらから



デジタル地域通貨

健康マイレージポイントをデジタル地域通貨「KINCA」に交換し、町内登録店舗で利用することができます。



◀ くわしくはこちらから



母子手帳

母子手帳アプリ「^{ボシモ}母子モ」を提供開始しました。スマートフォンなどで妊産婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、接種日が近づくとプッシュ通知で教えてくれる機能があります。

育児や仕事に忙しい母親や父親を助けてくれるアプリです。



▲ 詳細やダウンロードはこちらから



小・中学校デジタル学習環境

教職員の校務系・学習系のPCを1台に集約し、どこでも校務ができるような校務環境を構築しました。これにより、教職員が子どもたちと向き合う時間を増やすことができます。

学習支援ソフトなどにより児童・生徒個々の学習上の課題をデータで把握できるようになりました。

学校と保護者間の連絡手段をデジタル化し、教職員・保護者双方の負担を軽減させました。





たばこの害について考えよう

5月31日から6月6日は禁煙週間です
(5月31日は世界禁煙デー)

喫煙は、心疾患やがんなどの病気の原因になります。たばこを吸っていない人が自分の意志とは関係なく煙を吸いこんでしまうことを受動喫煙といいます。

受動喫煙は、乳幼児突然死症候群、子どもの呼吸器疾患や喘息、大人の脳卒中、肺がん、虚血性心疾患などのリスクがあることが報告されています。

加熱式たばこだからといって安全ではありません！

加熱式たばこは、たばこの葉を使用したたばこ製品で、多くの有害物質が含まれています。紙のたばこと比べて、喫煙者や周囲への健康影響や臭いなどが少ないと考えて使い始める人が増えていますが、ニコチンの血中濃度が上がりやすく、ニコチンへの依存が強まることが指摘されています。

また、蒸気が目に見えなくても、臭いが少なくても、有害物質を含んだ煙による受動喫煙は起きています。



禁煙のススメ



禁煙することにより、多くの病気のリスクが低下し、健康に長生きできる可能性が高まります。長年たばこを吸っていても、禁煙を始めるのに遅すぎることはありません。

赤ちゃんをたばこから守ろう



両親とも喫煙しない場合を「1」として、少なくとも両親の1人が喫煙者の場合、赤ちゃんの尿中のたばこ成分は、右の表のような結果となっています。

喫煙時のたばこ煙から衣服や毛髪についたニコチンや、部屋に戻って吐いた息から室内に拡散されたたばこ煙のニコチンが、赤ちゃんの体内に吸い込まれてしまうということを意味します。

子どもへの影響 (尿中ニコチンの量)

- ドアを閉めて屋外で喫煙 … 2.0倍
- ベランダで喫煙 … 2.4倍
- 台所の換気扇下で喫煙 … 3.2倍
- 別の部屋で喫煙 … 10.3倍
- 同じ部屋で喫煙 … 15.1倍

○ 禁煙に関する相談は健康増進課まで ○。



陸上自衛隊 富士学校・富士駐屯地 information



先月号に引き続き、東富士演習場についてご紹介します。

東富士演習場の歴史

東富士演習場は、かつて富士裾野演習場と呼ばれ、日本陸軍の練武の地でした。終戦後、連合国軍が進駐して東富士演習場と呼ばれるようになり、その後昭和27年に日米安全保障条約の締結に伴い長らく米軍の演習場として継続使用されていましたが、昭和43年7月31日にキャンプ富士地区を除き全域返還されたため、同年8月1日以降、自衛隊が管理をしています。

演習場の使用にあたっては、昭和34年6月24日に第一次東富士演習場使用協定が国と行政・権利者との間で締結され、令和7年3月31日に第十三次使用協定が締結されました。



昭和36年から始まった総合火力展示演習(現 富士総合火力演習)



昭和34年の第一次東富士演習場使用協定調印式



昭和54年頃の演習場整備の様子

～富士駐屯地と小山町～

須走小・中学校の卒業式・入学式に、司令職務室長が参列しました。

卒業生・入学生の皆さん、おめでとうございます。



富士学校
ホームページ



富士駐屯地
X



富士駐屯地
Facebook

登録よろしく
お願いします。

問合せ 富士学校広報班 ☎75-2311 (内2212)

消防まるかじり Q&A

～救急車について知ろう～

Q. 救急車はなんで白色なの？

A. はっきりとした理由はわかっていませんが、最初に外国から輸入した救急車が白色であったことや、白は清潔なイメージだからなどの理由があります。現在は法律で救急車の色は白色としっかり決められています。

Q. 救急車は出動のとき、どのくらいの速さで走るの？

A. 常に法律で決まった制限速度で走行するのではなく、赤信号の交差点では一時停止し安全確認をしています。また、救急車にはケガや病気の人が乗っているため、その人の状態に合わせた運転をしていることからゆっくり走ることもあります。

Q. 救急車は1年間でどのくらい出動しているの？

A. 令和6年の御殿場市と小山町における救急出動は、5,490件でした。1日当たりの平均出動件数は約15件です。

Q. 救急車のマークはなに？

A. 救急車横のマークは『スターオブライフ』といい、世界中で救急医療のシンボルマークになっているものです。中央にある杖と蛇は医学の神といわれたアスクレピオスがいつも持っていた杖、6本の柱は救急医療の基本となるプロセスを意味しています。



☆町民の皆さんへ☆

救急車、消防車をご覧になりたい人は、各消防署・分署事務室へお越しく下さい。可能なときは、消防職員が、車両の案内をさせていただきます。

問合せ 小山消防署 ☎76-0119

行事名

木 THU	金 FRI	土 SAT
1	2	3 憲法記念日 富士山金太郎春まつり はだ歯科医院 (83-1883) 臼幸産業(株) (080-5106-4037)
8	9 全こども園	10 足柄コース 1.2.3まるちゃんの日 金
15 ウォーキングと森の遊び ねんさん相談(要予約) 役 1歳6か月児健診 健 ボディメンテナンス 健 いちごちゃんの日 金	16	17
22 きたごうこども園 健康屋さん(一色防災会館)	23 すばしりこども園	24
29 食育イベント 金	30 和ハーブ散策 1.2.3まるちゃんの日 金	31

- 行政相談 13:00~
くらし環境課 (76-6107) 役
- 介護相談 13:30~
社会福祉協議会 (76-9906) 健
- 心配ごと相談 13:30~
社会福祉協議会 (76-9906) 健
- ココロの健康相談 (予約制)
健康増進課 (76-6668) 健
- のびのび子育て相談 9:30~
健康増進課 (76-6668) 健
- バジメータ測定 13:30~15:30
健康増進課 (76-6668) 健
- ぺんぎんランド 10:00~
各こども園
- 図書館おはなしの会 10:30~
図書館 (76-4270)
- クアオルト健康ウォーキング 9:30~
NPO法人森里人ヘルシーリンク (070-1227-6181)

場所

- 役 役場本庁
- 文 総合文化会館
- 体 総合体育館
- 健 健康福祉会館
- 金 きんたろうひろば

ごみの収集

- 可燃ごみ
 - 不燃ごみ
 - カン・金属類・小型家電
 - ビン・古紙類・段ボール
 - 有害ごみ(乾電池・蛍光灯)
危険ごみ(スプレー缶・ライター)
 - ペットボトル
- くらし環境課 (76-6130)

- 休日歯科当番医
9:00~15:00
健康増進課 (76-6668)
- 休日水道当番店
上下水道課 (76-6125)

「こちらは広報おやまです」 デジタル対応の戸別受信機への更新はお済みですか？

毎日皆さんにお届けしている無線放送。防災行政無線として、演習通報や台風、地震、火事などの災害発生的重要な情報やお知らせなどを提供しています。

○令和7年度の更新計画

須走地区(自衛隊官舎)

※更新時期が決まり次第、お知らせします

○デジタル放送への切り替え

令和8年度にデジタル放送に切り替える計画です。まだ、デジタル対応の戸別受信機が設置されていない場合は、危機管理局(☎76-5715)までお問い合わせください。



防衛省
(民生安定助成事業)

※デジタル対応の戸別受信機

町民カレンダー 5月

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED
施設の休館日 生涯学習センター 7日(水)、12日(月)、19日(月)、26日(月) あしがら温泉 7日(水)、13日(火)、20日(火)、27日(火) リラクゼーションスタジオ〈健康福祉会館〉 7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)		納期限 〈5月30日分〉 ■県町民税(普徴 令和6年度分随2期) 〈6月2日分〉 ■後期高齢者医療保険料(令和6年度分随2期) ■介護保険料(普徴1期) ■軽自動車税 ■住宅家賃 ■保育料 ■水道料金 ■下水道使用料	
みどりの日 1 三浦歯科医院 (87-5151) 2 有会澤工業 (76-0050)	こどもの日 1 村井歯科医院 (76-5500) 2 東静建設(株) (76-0152)	振替休日 矢後歯科医院 (84-1070) 有理水工業 (76-4861)	7
1 江本歯科医院 (82-1243) 2 株和太組 (78-0548)	12	1 特設人権相談(健) 赤ちゃん相談 BCG予防接種(健)	無料法律相談(健) 2歳児歯科健診(健) 2歳6か月児フツ素塗布(健) 親子散策(金)
1 大木歯科医院 (76-4188) 2 株田代建設 (76-0503)	食育の日 1 すすく健康相談(金)	1 足柄コース 1.2.3まるちゃんの日(金)	1 すがぬまこども園 絵本の読み聞かせの日(金)
1 上野地区ハイク 1 おおば歯科 (80-1182) 2 有勝俣水道工事店 (76-1579)	26	27	1 3歳児健診(健) トマト兄さんコンサート(金)

今月の表紙

皆さんの笑顔に掲載しました。お写真、ご協力いただきありがとうございます。これからも皆さんが笑顔になれる広報紙を作っていきます。

行政と住民の架け橋 行政相談委員

4月1日付で滝口正さんと岩田芳和さんが総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、住民の皆さんの行政に対する苦情、相談、要望を申し出る際に身近な

窓口になってくれます。町では第2・第4金曜日に行政相談を開催しており、相談は無料で内容など秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

問合せ 暮らし環境課 ☎76-6130



滝口 正さん



岩田芳和さん



元気いっぱい！ ピカピカの1年生 町内小・中学校入学式

4月7日(月)、町内の小学校、中学校で入学式が行われました。

北郷小学校では46人の新入生が入学しました。初めは少し緊張した様子の新入生たちでしたが、壇上の校長先生や来賓の人たちを真剣なまなざしで見つめ、しっかりと話を聞いている姿がとても印象的でした。

上級生からの歓迎の言葉には目を輝かせ、これからの学校生活に期待を膨らませていました。

▲ 校長先生を見つめる表情が頼もしいです (北郷小学校)

交通安全への願いを込めて 新入学児童おめでとうキャンペーン

4月7日(月)、足柄小学校で令和7年度春の全国交通安全運動の一環として、新入学児童おめでとうキャンペーンが行われました。

御殿場警察署、交通指導員会などが、入学式に参加する新入学児童11人とその保護者に交通安全啓発グッズ(巾着袋、下敷、反射材など)を手渡し、交通安全を呼びかけました。

子どもたちは嬉しそうに啓発グッズを受け取り、大事に抱えて入学式へと向かいました。



▲ 交通安全啓発グッズを笑顔で受け取ります



▲ ほうれん草の種をまきました

みんなで耕す、おやまの畑 みんなの畑・おやま

4月10日(木)、足柄ふれあい農園で今年度1回目の「みんなの畑・おやま」の活動が行われました。この活動は、官学農産民が連携し、若い世代を中心に幅広い世代との交流を図りながら地域の活性化を図る取り組みです。

この日は、12人の小山高校生が畑に集まり、地元の人たちと触れ合いながら、野菜づくりを楽しんでいました。

みんなの畑・おやまでは随時仲間を募集中です。興味のある人は、農業振興課までご連絡ください。

広いお空をたくさん泳いでね！ 金時公園 こいのぼり掲出

4月10日(木)、金時公園できたごうこども園の園児たちによる、こいのぼりの掲出が行われました。

暖かな日差しの中、こいのぼり約20匹と、きたごうこども園の年長児36人が思い思いに色を塗って作ったこいのぼりを、中島の金時公園で掲出しました。参加した園児は、大人に結び方を教わりながらロープに自作のこいのぼりを結び付け、徐々に空へ揚がっていく様子を嬉しそうに手を振りながら眺めていました。



▲ こいのぼりの結び方を教わって、上手に結べました！



▲ 高く揚がったこいのぼりに、大喜びで手を振ります

米づくりを始めたい！

農家のおじさんに水稻の栽培時術をちょっと聞いてみよう会

4月5日(土)、農家のおじさんに水稻の栽培時術をちょっと聞いてみよう会が行われました。

この講習会は、水稻技術について地元の農家から学び、意見交換もできる貴重な機会です。当日は、稲の状態観察のポイントや管理方法、トラクターに実際に乗車して春起こしの技を学びました。トラクターに乗車した女性は、「初めてで緊張した。手で操作することが多く、車と感覚が違うので難しかった」とお話ししてくれました。講習会は、全11回で今後も、所領の農地で開催していきます。



▲ 講師の指導を受けながらトラクターを運転しました



▲ 住職の話を真剣に聞く参加者

足柄の歴史を感じる

足柄古道を訪ねて あしがら歴史ロマン

4月13日(日)、足柄の興雲寺と宝鏡寺で足柄古道の学習会が開催されました。

当日は、小雨でしたが約30人の参加者が集まり、足柄の歴史を学びました。興雲寺では、仏教の成り立ちや観音様について住職からお話を伺いました。宝鏡寺では、イス座禅の体験から始まり、改宗についてなどを学びました。参加者は、「足柄は様々な歴史があって面白いです。住職さんから直接お話を聞けるのもいいですね」と足柄の歴史散策を満喫した様子でした。



須走小学校6年

作文を書いた人 井方 ^{ゆうこ} 佑子さん (左)
お友だち 松本 ^{あゆ} 愛優さん (右)

わたしの友だちは、松本^{あゆ}愛優さんです。愛優さんには良いところが二つあります。

一つ目は、人の気持ちをよく考えてくれるところです。わたしはいつも愛優さんと話していると、心がとてもあたたかくなります。

二つ目は、どんな人にでも優しく接してくれるところです。愛優さんがわたしに優しく接してくれると、とてもうれしい気持ちになります。

だからわたしは、これからも愛優さんと友だちでいたいです。

Happy to be friends with you

わたしの友だち



ちょっと聞いてください
うちの学年、自慢

小山高等学校 2年

原田 ^{ほのか} 和奏さん



私は去年、とても楽しい高校生活を過ごしました。その理由としては、新しい環境に飛び込み、何もかもが初めてだったからというものもあります。しかし、私が高校生活を楽しめた一番の要因は、学年の仲間たちにあると思っています。そのため、この場を借りて、学年の仲間たちのすごいところを紹介したいと思います。

まず、私たちの学年には積極性があります。例えば、委員会やボランティアに積極的に参加したり、学校行事でも自分から人の前に出たりして、学校を盛り上げてくれました。次に、周囲を巻きこむ力があります。文化祭で何をしたいかわからず、準備に参加できていない人がいれば、仕事を割り振ったり、最後まで準備に参加したりと、一緒に活動をしていました。誰かが一人で何かをしていると、いつのまにか人が集まって手伝っていることもありました。

困っている人がいれば、手を差し伸べる。そんな仲間たちに、感謝の気持ちでいっぱいです。

事業沿革

- 昭和27年 町の電気工事店として創業
- 昭和35年 東京電力㈱発電・変電工事開始
- 昭和36年 中外電気工業株式会社設立
電力（東京電力）事業の工事を開始
- 昭和38年 小山町水道工事指定店として
管工事・水道施設工事開始
- 昭和48年 静岡県建設業許可（電気工事・管工事・水道施設工事）
- 平成9年 代表取締役任に秋田敬就任
- 平成17年 資本金2300万円に増資
- 平成29年 住まいのおたすけ隊
事業開始
- 令和4年 創業70周年
- 令和5年 特定建設業許可
（電気工事）



おやまを拓く いきいき企業

企業スローガン 発電所から住まいのお客様までの、あらゆる電気を守ります



CHUGAI 中外電気工業株式会社

小山町藤曲66-3 ☎ 76-1311
<https://www.chugai-e.co.jp/>



CHUGAIDENKI



▲ 社員全員、誇りをもって働いています

● **実は結構スゴイこと、やっています**
 町中に張り巡らされている電線。その大元となる変電所・水力発電所の大事な設備を、中外は技術とプライドをかけて工事しています。写真で紹介できないのが本当に残念ですが、お客様の大切な設備を守っています。

● **「あっ、この電気も中外?!」**
 富士山金太郎夏まつりの夜、あたたかい灯りで照らされる会場。その照明やお店の電気をつけているのも中外です。

小・中学校の教室で切れていた照明が、前よりも明るくなっていた。いつも消えていた家の前の外灯がいつの間にか直っている。新

しい工場の機械、なんで動くの？ 中外が工事しているからです！

● **実は電気以外も取り扱っています**
 電気の他にもキッチンの水漏れを直したり、古くなったエアコンを交換したり、皆さんの生活にある「困った」に駆けつけます。

● **ライフラインの供給と、社会と暮らしの快適に貢献する**
 電気を「つくる」ところから「届ける」ところまで、ずっと見守り続けてきました。当社の社員はみんないい顔で働いています。きつと「誰かの暮らしの役に立っている」と思うから。

実はスゴイ電気屋さん。それが私たち中外電気工業です。



▲ 1件1件、丁寧に工事しています

夢

ひろば

「おやまで生涯学びたいひとへの情報コーナー」

小山町生涯学習施設 指定管理者
ビル改善・シンコー・よしもと運営グループ
☎76-5700 FAX 76-3290
▼ チケット・各種教室問合せ ☎76-5700
▼ 図書館 ☎76-4270

パフォーマンス in 金太郎ホール

～ 金太郎ホールをひとり占め！ スタインウェイピアノ・
ドラムセット・ティンパニーの演奏ができます ～

と き 6月7日(土)、8日(日) 10:00～19:00
1 枠20分の予約制 (ひとり3 枠まで)

と ころ 総合文化会館 金太郎ホール
対 象 幼児～一般 (小学生以下は保護者同伴)
参 加 料 1 枠 500円
申込締切 各実施日の2 日前まで
問 合 せ 総合文化会館 ☎76-5700



参加
無料

チラシ・パンフレット作成講座

地域活動をする上で、チラシなどの地域密着型の紙媒体は、広報ツールとして必要不可欠です。チラシやパンフレット作成のコツを学び、活動や団体の周知を行いましょう！

と き 5月22日(木) 13:30～15:30 (受付開始 13:00～)
と ころ 総合文化会館2 階 視聴覚室
対 象 町内の地域活動団体、または興味のある町内在住・在勤者
定 員 10人
持ち物 ご自身のパソコンまたはスマートフォン
※原稿、使用したい写真、ロゴ等がありましたらご用意ください
申込み 右記二次元コードから (要予約)
問合せ 小山町地域活動促進ラボ
☎070-9207-6250



生涯学習 各種教室

■ 絵画教室

～5月9日から開講！ 絵を楽しみ
ながら集中力と自己表現力アップ～

と き 金曜日 17:30～19:00
(月3回・レッスンカレンダーによる)
(低学年は60分間)
と ころ 総合文化会館 美術工芸室
対 象 小学生 ※中学生も可
受講料 4,500円 (月謝制) ※教材費含む
(体験も1回500円で受付、見学無料)
問合せ 総合文化会館 ☎76-5700

スポーツ教室無料体験会

■ カワイ体育教室 (幼児・小学生クラス)

と き 5月28日(水)
①15:30～16:30
②16:40～17:40
と ころ 総合体育館
対 象 ①年中～年長
②小学1年生～5年生
定 員 各10人
申込み 事前申込制 ※電話または窓口で
お申し込みください
問合せ 総合体育館窓口 ☎76-5708

子どもたちの歓声が響く町・小山

「故郷を誇りに思う気持ちを育む」

はるがすみ
春霞の中、雪解けがすすむ富士山が美しく映える季節となりました。

富士山が見える地域に住む人は、自分の住む場所から見える富士山こそ日本一だと思う人が多いと聞いたことがあります。そこで、教室で子どもたちに、自分が好きな富士山はどんな富士山かを聞いたことがありました。その中で「田植えの後で、家の前の田んぼに写る逆さ富士」と自慢げに答えた子の様子が印象的だったのを覚えています。

毎日の登下校の道すがら、または日常生活の中で、自然と自分の故郷に愛着を感じられるような環境があることの大切さを実感した瞬間でもありました。

故郷を大事に思う、誇りに思う、そんな子どもたちを育てられるよう、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）と連携しながら教育を進めていきます。



学校教育課 ☎76-6122

もっと、図書館を！

With  from  小山町立図書館 

「読み聞かせボランティア養成講座」 受講者を募集します

図書館や学校、地域で、絵本の読み聞かせを始めませんか？ 読み聞かせを学びたい人やボランティア活動に興味のある人、これまで読み聞かせの活動をしていてステップアップしたい人に向けて、講座を開催します。絵本の選び方や発声など、読み聞かせの基礎が学べる内容です。

1日目は基本編、2日目は実技編を行います。
とき 6月7日、21日(土) 10:00~11:40
ところ 総合文化会館 児童遊戯室

受講料は無料です。定員は20人です。読み聞かせ未経験の人もどうぞお気軽にご参加ください。図書館窓口、または電話でお申し込みください。

申込み・問合せ 図書館 ☎76-4270

「第6回 小山町立図書館大賞」が決定しました！

令和6年度に町立図書館でたくさんの人に読まれた本の中から、一般書、児童書、絵本の3部門に分けて選出し、利用者の皆さんに投票していただきました。ご協力ありがとうございました。



一般書部門
『変な家』
(飛鳥新社) 南穴 / 著



児童書部門
『ゆるゆる危険生物図鑑』
(学研プラス) さのかける / 漫画 加藤英明 / 監修



絵本部門
『れいぞうこのすくとなりチン！するレンジはレストラン？』
(教育画劇) うえだしげこ / 作・絵

このほかにも投票していただいた人のおすすめ本を図書館内で紹介しています。

図書館 ☎76-4270

らしんばん

多世代交流拠点 「谷戸山のいえ」

小山町長 込山正秀

元気に泳ぐこいのぼりを眺めながら「すがぬまこども園」の用地を現在の地に取得した当時のことを思い起こす。湧水池や田畑に囲まれ、近辺には樹齢400年と伝わる柿の木や、大正13年建築でかつて養蚕が行われていた空家があった。暮らしと産業の歴史が刻まれ、壊すには惜しい物件だった。幸いにも、地元で有効活用してくれるならと所有者が町への寄付を申し出てくれた。

当時、私はこども園に関連して二つの構想を描いていた。その一つが、古民家をうまくリノベーションして、地元の人々の活動拠点をつくること。これには明倫地域まちづくり推進協議会を中心にした皆さんが呼応してくれ、住民や園児たちに自然体験の機会を提供する活動が始まった。

建物と皆さんの取り組みの価値は広く認められ、リノベーション事業には国の交付金が適用された。多世代交流拠点「谷戸山のいえ」としてよみがえった。

構想のもう一つは、古民家周辺を活用し、こどもたちの五感を育てるのに最高の環境であることを前面に押し出した「森のようちえん」を開設すること。子育て世帯を中心とした本町への転入促進だ。現在進行中の世帯定着と転入促進に弾みをつけたい。

ひきこもり

お金がなくて生活ができない

自分や家族

ご近所

孤独

そのお困りごと、 まずは相談してみませんか？

どこに相談したらいいのかわからない…。



不登校

ヤングケアラー

重層的支援体制整備事業に取り組んでいます。

町では、制度の狭間や高齢・障がい・子ども・生活困窮といった単一の分野だけでは支援が困難な複雑化・複合化しているケースについて、関係機関と連携・協働しながら本人や地域の人たちと共に問題解決に向け支援しています。相談内容が複雑で相談先がわからない「困りごと」は、まずは身近な相談窓口にご相談ください。



【相談窓口】

社会福祉課

☎ 76-6661

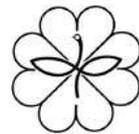
小山町地域包括支援センター 平成の杜

☎ 76-9950

小山町社会福祉協議会

☎ 76-9906

民生委員・児童委員のマーク



5月12日は「民生委員・児童委員の日」

地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員を

知っていますか？

5月12日は「民生委員・児童委員の日」で、5月12日から18日までを民生委員・児童委員の活動を知っていただくための活動強化週間としています。

民生委員・児童委員は、それぞれの地域で誰もが安心して暮らすことができるよう地域の身近な相談相手として、高齢者や障がいのある人の福祉に関することや子育ての悩みなど日常生活での困りごとの相談に応じています。相談内容によっては、福祉の専門職などと連携し、必要な支援が受けられるよう、つなぎ役も担っています。

小山町では、民生委員・児童委員41人、児童に関する相談・支援をする主任児童委員3人、また、民生委員協力員4人が担当地区や町内各所で福祉活動に取り組んでいます。

生活上の心配ごと、困りごとは、

お近くの民生委員・児童委員・主任児童委員にお気軽にご相談ください。

問合せ

社会福祉課

☎ 76-6661



地域における困りごとのつなぎ役 

※イラストは著作権所有者（全国民生委員児童委員連合会）の許可を得て使用



小山町クアオルト®

5月のクアオルト健康ウォーキング

地域の魅力を発掘しながら、クアオルト健康ウォーキングを体験していただくイベントをご紹介します。心身の健康づくりや健康寿命を延ばすために、無理をしない、頑張らない「クアオルト健康ウォーキング」に参加してみませんか？

アクティビティウォーク

～新緑の上野地区唯念寺周辺で田園散歩～ ※開山堂にはいきません。

ドラマの撮影地として話題の上野地区にて、川のせせらぎや森林浴で五感を取り戻す田園ウォーキングを実施します。いにしへの修行寺、唯念寺を訪れ、歴史と自然に触れながら心身をリフレッシュしませんか？

新緑が目眩しいこの特別な時間を一緒に楽しみましょう！

皆さんのご参加を心よりお待ちしております！

と き 5月25日(日) 小雨決行
9:00～14:00 (受付9:00開始)

集合・駐車場 上野公民館
参加費 1,500円(軽食代を含む) ※現金のみ
(中学生以下は軽食代500円のみ)
持ち物 参加費、飲み物、タオル、雨具、歩きやすい服装
予 約 下記の二次元コード、または電話

申込みはこちらから ▶



問合せ NPO法人 ^{もりと} 森里人ヘルシーリンク
☎070-1227-6181



地域おこし協力隊 沓澤(くつざわ)の農活日記 Vol.4

～軽トラを買って移住した、元サラリーマン家族の小山町よもやま話～

この日記では農活や農業に関する情報を発信し、その魅力を伝えていきます。一緒に農活を始めましょう！

移住前は航空業界で仕事をしており、“CRM”という訓練を受けていました。

“CRM”とはCrew Resource Managementと呼ばれる概念で、もともとはCommand(機長のリーダーシップ)を確立するための分析や訓練でしたが、それが時代とともにCockpit、Crew(機内乗務員)、地上の運航関係者の連携に波及。運航中に起きるエラーの影響を最小限に抑えるため、定期的な訓練を実施するようになりました。

農活をはじめて4か月が経ち、この訓練や技法について、農活でも使えると感じます。農活は自然相手ではありますが、土も苗も雑草も、毎日色々とヒントを伝えてくれているように感じます。また、役場や地域の皆さんと話して進めることが重要で、連携が命と感じます。

かつての経験を意識することで、予期せぬエラーが起きても、前向きに「どうにか手当てできるかも」という感覚を持てるようになってきました。

根付き始めた農地



農地の全貌等
地域おこし活動の
詳細は
こちらから



いつか新鮮野菜を空輸したい



今月の一粒(ひとこと)

大阪・関西万博の空飛ぶクルマ(運航機体)全4機の運航指南役を昨年夏までしていました。各社どんな運航となるのか楽しみです。小山町でもデモ飛行してほしいですね！

問合せ 農業振興課 ☎76-6121

地震による住宅の倒壊から

“命を守る”

プロジェクト「TOUKAI（東海・倒壊）-0」とは、地震による被害を減らすため、昭和56年5月以前に建築された旧耐震基準の木造住宅の耐震化を促進し、震災時における人命の安全確保を目的として、静岡県と小山町が合同で推進している事業です。



▲ 令和6年能登半島地震で倒壊した住宅。
1階が完全につぶれてしまっている

地震に強いわが家にしよう！

耐震診断は**無料**、耐震補強工事には**補助金**が出ます
対象は、**昭和56年5月以前**に建築された**木造住宅**です

ステップ1

専門家の 耐震診断

令和7年度まで

電話一本で、町が派遣する専門家による耐震診断を**無料**で受けることができます。

※無料期間を**令和7年度まで延長**しました！

（防災意識の高まりによる要望に応えての延長）

都市整備課に電話でお申し込みください。

ステップ2

耐震補強の 設計・工事

令和7年度まで

耐震性が低いと診断された住宅について

「補強計画の作成」と「耐震工事」を実施します。

《補助額》**最大115万円／戸**

※高齢者（65歳以上）のみの世帯は**+20万円**

知り合いの工務店や建築士等に相談してください。

※誰に頼めばいいかわからない場合は都市整備課へご相談ください。

ステップ3

工事実施 による 税の控除

耐震補強工事を行った場合は、税の優遇が受けられます。

▶ **所得税** …… 基準額の**10%控除**（限度額**25万円**）

▶ **固定資産税** …… 税額の**1／2減額**（1年間）

大卒
募集

令和8年4月1日採用

御殿場市・小山町広域行政組合

職員採用試験〈消防士募集〉

令和7年6月8日(日)に実施する大卒向け採用試験の申し込みを受け付けています。

なお、9月21日(日)に実施予定の短大・高専卒、高卒向け採用試験は、7月18日(金)から募集開始予定です。

■募集職種

消防職員(大卒)

■申込期限

5月19日(月)17時15分まで

■1次試験

6月8日(日)

■2次試験

7月16日(水)または17日(木)のいずれか

※募集の詳細(受験資格試験内容等)は、御殿場市・小山町広域行政組合ホームページをご覧ください。



▲ 詳細はこちら

■問合せ

消防本部 消防総務課
☎82-4628



国際交流員 JACK の活動日誌

~Getting Ready to Go to Mission, Canada!~



▲ Practicing English with Koharu, Hinata and their chaperone, Yamato

小山町国際友好協会の英語スピーチコンテストで最優秀賞、優秀賞を受賞した渡邊心陽さんと臼井陽向さんは、今年の夏にカナダのミッション市にホームステイします。

出発前の春休みを利用して、2人がカナダで有意義に過ごせるよう、日常で使う英語とカナダの文化についてグループ学習を行いました。最初は2人とも緊張していましたが、少しリラックスしたら楽しく英語で会話ができました。

2人の英語力ならホストファミリーと仲良くできると思うので、自信を持って英語をたくさん話してきてほしいです！
町民の人にも英語に親しんでもらえるように、英会話レッスンを計画中です！



ジャックのビギナー英会話教室
参加者を募集します！

詳しくは右記二次元コード
をご確認ください。



▲ くわしくはこちら

問合せ 地域振興課 ☎76-6135

案内 **狂犬病の集合注射**
 暮らし環境課

狂犬病予防法により、生後91日以上飼育された犬は、登録(生涯1回)と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

持ち物

注射料金 3,500円(釣り銭のないようご協力ください)、受付票(はがき)、愛犬カード

その他

- ・会場には犬を保定できる人が来ててください。
- ・受付票が届いたが、死亡など、すでに飼育犬がいない場合は暮らし環境課へご連絡ください。



◀ 場所・日時等詳細はこちら

問合せ 暮らし環境課 ☎76-6130

案内 **第12回特別弔慰金支給**
 社会福祉課

戦後80周年に当たり戦没者の御遺族に弔慰金が支給されます。

支給内容 額面27.5万円、5年償還の記名国債

請求期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日

請求窓口・問合せ

社会福祉課 ☎76-6661
 県庁地域福祉課援護恩給班
 ☎054-221-3625

案内 **刑務所作業製品展示即売会**
 商工観光課

とき 5月23日(金)～25日(日) 10:00～15:00

ところ 道の駅ふじおやま

内容 木工製品、洋裁製品などの展示販売

問合せ 静岡刑務所作業部門
 ☎054-261-2886

案内 **御殿場小山広域都市計画の変更に関する案の縦覧**
 都市整備課

縦覧期間

5月30日(金)～6月9日(月) 8:30～17:15 ※平日のみ

縦覧場所

県都市計画課(県庁東館12階)
 都市整備課(役場本庁2階)



◀ 県のホームページでも5月19日頃から閲覧可能

内容

- ・都市計画区域マスタープランの変更
- ・区域区分の変更

意見書の提出

住所、氏名、都市計画の変更案に対する意見を記載して、6月9日(月)17:15まで(必着)に直接または郵送で、県都市計画課に提出 ※意見書は任意の様式

問合せ

静岡県都市計画課
 ☎054-221-3062
 都市整備課 ☎76-6104

案内 **自動車税種別割・軽自動車税種別割の納付について**
 県沼津財務事務所 税務課

令和7年度の自動車税種別割・軽自動車税種別割の納期限は6月2日(月)です。コンビニ、金融機関、ゆうちょ銀行(郵便局)、クレジットカード又はスマートフォン決済アプリ等で納付をお願いします。

※納付できるコンビニは、納税通知書の裏面をご覧ください

問合せ

【自動車税種別割】静岡県沼津財務事務所 自動車税課
 ☎055-920-2019
 【軽自動車税種別割】税務課 ☎76-6102

案内 **国民年金保険料学生納付特例制度について**
 住民課

20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金保険料を納めることが義務付けられていますが、学生で納付が難しい場合は、「学生納付特例」を申請すると、保険料の納付が猶予されます。

対象

学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、専門学校などに在学している20歳以上の学生

申請方法

最寄りの年金事務所または役場住民課で申請できます。

持ち物

在学期間がわかる学生証の写しまたは在学証明書

基礎年金番号がわかるもの、またはマイナンバーカード

※マイナンバーカードを利用したマイナポータルからも申請できます

問合せ

沼津年金事務所
 ☎055-921-2201
 住民課 ☎76-6100

小山町の人口

(外国人住民を含む)

16,766人(-153)

男 8,475人(-96)

女 8,291人(-57)

世帯数 7,401世帯(-62)

外国人 475人(+16)

令和7年4月1日現在()内は前月比

地区別の人口

成美	3,307人	北郷	5,556人
明倫	2,500人	須走	3,663人
足柄	1,740人	計	16,766人

相談

行政相談

くらし環境課

とき 5月9日(金)
相談員 滝口 正さん
5月23日(金)
相談員 岩田 芳和さん
ところ 役場1階 総合相談室
13:00~16:00
(受付は13:00~15:00)
問合せ くらし環境課 ☎76-6107

相談

ねんきん相談

住民課

とき 6月19日(木) 10:30~14:00
ところ 役場1階 通路側相談室C
相談 沼津年金事務所職員
予約 5月30日(金)まで
定員 6人(要予約)
問合せ 住民課 ☎76-6100

相談

無料法律相談

社会福祉協議会

とき 6月4日(水) 13:00~15:00
ところ 健康福祉会館 社協相談室
内容 弁護士による法律相談
定員 3人
予約 5月12日(月)から
問合せ 社会福祉協議会
☎76-9906

募集

合同就職フェア
出展企業募集

フロンティア推進課

町内企業による合同就職フェアを開催します。当日の出展企業を募集します。
とき 8月23日(土)
10:00~15:00(予定)
ところ 総合文化会館
募集 町内に本社または支社・支店がある企業 25社
募集締切 5月23日(金)
問合せ フロンティア推進課
☎76-6129

募集

ファミリー・サポート・センター
子育てサポーター養成講座

こども未来課

子育てを手伝っていただける子育てサポーターを募集しています。子育て中の方は「子育て講座」としても受講できます。
対象 小山町・御殿場市在住の18歳以上の人
とき 6月10日(火)、11日(水)、18日(水)、19日(木)
いずれも 9:00~16:00
ところ 御殿場市民交流センター
ふじぎくら 会議室
定員 30人程度(要申込み)
受講料 無料
その他
・無料託児サービス有(要予約)
・「委託会員」の登録も随時受付
申込み・問合せ
ごてんば・おやまファミリー・サポート・センター
☎88-5200
(御殿場市子ども家庭センター内)

募集

お金と人生のライフデザイン講座
テーマ 年金制度の基礎I

企画政策課

とき 5月22日(木)
14:00~15:00
ところ 総合文化会館 2階
会議室
内容
今回は年金制度の基礎知識です。将来が漠然と不安だという人は、制度について正しく知ることが必要です。年金について知って、不安解消の一步を踏み出しましょう。
申込み 下記の二次元コードから
備考 託児サービス有(先着5人)
問合せ 企画政策課
☎76-6133



講座の申込みはこちら

募集

「第26回静岡県市町対抗
駅伝競走大会」小山町
チーム練習参加者募集

NPO法人小山町スポーツ協会

12月6日(土)に開催される、「第26回静岡県市町対抗駅伝競走大会」に向けて、練習会を開催します。

応募資格

2025年9月1日現在、町内に在住・在勤している人。
※小学4年生以上が対象

応募期間 5月18日(日)まで

※期間終了後も8月まで随時受付

応募方法

NPO法人小山町スポーツ協会へ電話、または直接総合体育館窓口へお申し込みください。

問合せ NPO法人小山町スポーツ協会 ☎76-7511



▲ NPO法人小山町スポーツ協会のホームページはこちら

案内

こどもまんなか 児童福祉週間
~いつだって まんまるまんなか
こどもたち~

県健康福祉部こども未来課

「こどもまんなか 児童福祉週間」は、こどもの健やかな成長、こどもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えることを目的として、全国各地で啓発事業や行事を行う期間です。

静岡県内でも、5月5日から11日を中心に、児童福祉の理念の普及・啓発のための様々な行事が開かれます。静岡県子育てポータルサイト「ふじさんっこ☆子育てナビ」では、子育てに関する情報や相談窓口を紹介しています。

<https://www.fujisancco.pref.shizuoka.jp/>

問合せ 県健康福祉部こども未来課
☎054-221-3546

またんじょうび まめでとう♪

令和6年
5月3日
生まれ



天野 羅羽ちゃん (菅沼)

令和5年
5月12日
生まれ



松岡 千聖ちゃん (用沢)

令和6年
5月1日
生まれ



高橋 晴椰ちゃん (藤曲)

来月(6月)に誕生日を迎える3歳までのお子さんのイチオシの写真を5月9日(金)まで募集します(応募多数の場合は選考)。右記の二次元コードを読み取り、応募フォームから申し込んでください。

※過去に掲載された、お子さんの応募はご遠慮ください。
※おおむね1か月以内に撮影した写真にしてください。
問合せ 地域振興課 ☎76-6135

E-mail chiiki@fuji-oyama.jp

応募はこちら ▶



おやまきらりさん



マリンバパーformer/ヨガインストラクター
音楽療法カウンセラー/楓の音 代表
近藤 ちひろさん

小山町で
活躍する人を
紹介します!

ま・りんば ちひろ。

日本地図を広げ「永住するならココ!」と何のツテもないこの富士の麓、小山町へ参りました。気候も良く自然豊かな土地は、人柄も温かく“穏やか”という言葉がピッタリだと感じています。

私が初めてマリンバソロで立ったステージは、入院中の祖父がいる病院でした。そのときの祖父の表情、他の患者さん方がかけてくれた言葉はずっと心に残っています。そのことをきっかけに音楽療法を勉強し、自分のステージやヨガに取り入れています。

音楽には、力があります。生演奏を聞くことは、脳の広範囲に作用し心身に良い効果があると昨今次々に証明され始めています。

皆様の日々がより輝くよう、私の活動が広く伝わると嬉しいです。

令和7年度 地域まちづくり事業費補助金の応募を受け付けています

町では、町内の地域団体が自主的に実施する「まちづくり・地域づくり活動」に対してその経費の一部を助成する『小山町地域まちづくり事業費補助金』制度を実施しています。

令和7年度からは新たに、設立1年未満の団体が行う活動を対象とした「スタートアップ事業」に対する補助も開始しました。対象事業や申請方法など、くわしくは町のホームページをご覧ください。

くわしくはこちら ▶



問合せ 地域振興課 ☎76-6135

